

坂出製油所 (2004年3月31日現在)

所在地	香川県坂出市番の州緑町1-1
操業開始年月	1972年10月
面積	847,943m ²
従業員数	216名
原油処理能力	120,000バレル/日
ISO 9001 認証取得	1996.5.10 認証取得
ISO14001 認証取得	1997.6.18 認証取得



坂出製油所について

当製油所はコスモ石油の製油所の中で最も西に位置し、四国をはじめ、西日本各地への石油製品の供給拠点となっています。万葉の歌人、柿本人麻呂が讃岐へ漂着した時に詠んだとされる「玉藻よし、讃岐の国は国柄か、見れども飽かぬ神柄か」という歌の石碑近くに製油所があり、瀬戸内海国立公園に面した風光明媚な眺望は今も変わらぬ大パノラマです。この美しい景観・環境を守り、地域社会と共生し、信頼される製油所を目指し、所員一丸となって環境保全や安全管理等に取り組んでいます。地域に根付いた活動として、製油所近くの道路清掃をはじめ、地域自治会とのソフトボール大会などを通じ親睦を図っていますが、とりわけ、生徒数7人という近くの沙弥島小中学校運動会では、この14の瞳の子供たちを盛り上げるために、自治会と一緒に製油所員が応援出場するなど地域の皆様との心温まるふれあいを大切にしています。今後とも、地域社会の一員として、安全で信頼される製油所運営に努力していく所存です。



坂出製油所所長
末松 好勝

地域コミュニケーション活動

- 番の州地区の各社と、安全・環境に関する情報交換会開催
- 地元スポーツ愛好団体への施設貸し出し (2003年度実績53件 785名)
- 通勤道路の清掃 (2003年度実績4回、参加人員延べ80名) ほか

表彰

- 優良危険物関係事業所として、消防庁長官より表彰



2003年度製油所見学者数	53件 785人
無災害記録(延時間) (2003年12月現在)	680千時間
PCB保管状況	保管していない

環境関連資格保有者数

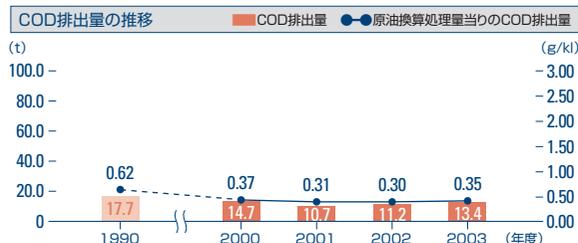
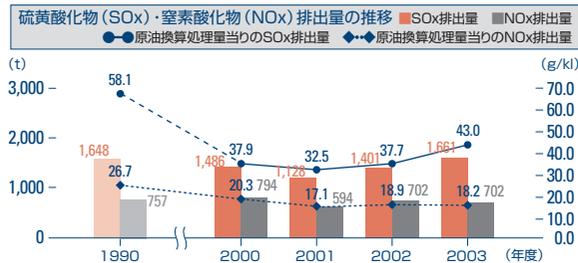
公害防止管理者(大気)	9名
公害防止管理者(水質)	10名
公害防止管理者(騒音)	1名
危険物取扱者(甲・乙種)	224名
高圧ガス製造保安責任者(甲・乙種)	175名
エネルギー管理士(熱)	12名
エネルギー管理士(電気)	5名
特別管理産業廃棄物管理責任者	2名
産業廃棄物施設技術管理者	2名
ボイラー特級	2名
ボイラー1、2級	210名

法規制物質

大気	物質	規制値	2003年度実績	
			最大	平均
	NOx (m³N/時) (総量規制)	190.0	50.0	39.0
	SOx (m³N/時) (総量規制)	164.0	89.2	66.2
	ばいじん(ボイラー) (g/m³N)	0.05	0.005	0.005

水質	物質	規制値	2003年度実績	
			最大	平均
	COD (kg/日) (総量規制)	120.0	63.6	36.5
	COD (mg/L)	15 (10)	7.0	3.9
	SS (mg/L)	15 (10)	7.0	4.0
	油分 (mg/L)	2	定量下限未満	
	窒素 (mg/L)	120 (60)	1.7	1.5
	リン (mg/L)	16 (8)	0.05	0.04
	フェノール類 (mg/L)	1	定量下限未満	

環境パフォーマンス (エネルギーなど)



環境パフォーマンス (PRTR)

PRTR対象物質	単位	排出量				移動量
		大気	水域	土壌	合計	
2-アミノエタノール	kg/年	0	0	0	0	0
エチルベンゼン	kg/年	580	0	0	580	0
キシレン	kg/年	2,400	0	0	2,400	0
コバルトおよびその化合物	kg/年	0	0	0	0	2,700
1,3,5-トリメチルベンゼン	kg/年	0.4	0	0	0.4	0.0
トルエン	kg/年	8,800	0	0	8,800	0
ニッケル化合物	kg/年	0	0	0	0	34,000
ベンゼン	kg/年	2,500	0	0	2,500	0
モリブデンおよびその化合物	kg/年	0	0	0	0	46,000
亜鉛の水溶性化合物	kg/年	0	1,800	0	1,800	0
シクロヘキシルアミン	kg/年	0	0	0	0	0

環境会計

環境保全コスト (百万円)

項目	2003年度	
	投資額	費用額
1事業エリア内コスト	33	770
公害防止コスト		
地球環境保全コスト	0	0
資源循環コスト	0	90
2上・下流コスト	0	0
製品の環境負荷低減コスト	182	8,762
製品の低硫黄化	175	6,284
ガソリンの有害物質代替	7	2,478
3管理活動コスト	0	63
4研究開発コスト	0	0
5社会活動コスト	0	0
合計	215	9,685

再生紙の購入費 1 (百万円)

経済効果 (百万円) 0百万円

環境保全効果

項目	2003年度		
	環境負荷削減 (前年度一当年度)	濃度・原単位	負荷量
①事業エリア内の効果			
事業活動に投入する資源に関する効果			
エネルギーの投入	▲0.04 (k/原油千kl)		▲600 (TJ)
水の投入	▲10 (kg/kl)		▲492 (千t)
事業活動から排出する環境負荷および廃棄物に関する効果			
大気への排出			
CO2	▲0.11 (kg-CO2/kl)		▲43 (千t-CO2)
SOx	▲5.3 (g/kl)		▲260 (t)
NOx	0.7 (g/kl)		0 (t)
ベンゼン	0.01 (g/kl)		0.00 (t)
水域への排出			
COD	▲0.05 (g/kl)		▲2.2 (t)
廃棄物の排出			
産業廃棄物発生量	76 (g/kl)		2,335 (t)
産業廃棄物再資源化量	9 (g/kl)		272 (t)
産業廃棄物最終処分量	1 (g/kl)		36 (t)
②上・下流の効果			
製品の環境負荷低減効果			
製品の低硫黄化	(硫黄分:質量%)	(潜在SOx量:t)	
ハイオクガソリン	▲0.0001	0	
レギュラーガソリン	▲0.0003	▲8	
ナフサ	0.0056	▲19	
ジェット燃料	0.0008	0	
灯油	0.0003	6	
軽油	0.0165	301	
A重油	0.0427	▲571	
C重油	▲0.0059	▲4,003	
LPG	▲0.0002	0	
合計	▲0.0207	▲4,294	
ガソリンの低ベンゼン化	0.0765 (容量%)	860 (t)	
製品使用時のCO2排出量	▲0.0066 (t-CO2/kl)	▲1,096 (千t-CO2)	